

(別紙)

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a
良い点／工夫されている点： 法人設立時の会員の思いが園の理念であり、保護者総会で園の理念、運営方針が明文化された資料を配布し、園の使命や目指す方向が確立されている。年度始めの職員会で全職員に基本理念を周知し、今年度は基本方針の「仲間と共に たくましく かがやく子」具体的に「～できたこと→自信→一人歩き～」を園目標に加え、職員や保護者、地域に周知を図っている。 保護者には「園だより」や「利用のしおり」等に掲載し、入園説明会や入園式、保護者会等において説明し周知に努めている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a
良い点／工夫されている点： 事業経営の安定性や将来展望を描き、組織体制や設備整備、職員体制、財務状況等の分析を行っている。市の指定管理者となっているため限られた財源の中で維持管理と改善を図る必要が		

あり、法人全体での課題としている。		
改善できる点／改善方法：		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	b
良い点／工夫されている点： 急激な少子化により、今後利用する子どもの数が激減することは明らかであり、前回の評価受審時にも少子化と職員体制のバランスの維持を課題としていたが、5年経った今はさらに深刻さを増し、法人でも課題について共有し対応策を模索している。		
改善できる点／改善方法： 指定管理のため、見通しを持ちにくい現状にあり、法人としてできる範疇での対応には努めているが、法人の運営推進委員会、園内推進委員会等で十分話し合い、市内の他園や市との連携を強化し、園の経営課題が、職員のモチベーションに影響しない事を願う。		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	b
良い点／工夫されている点： 経営状況の把握を踏まえて、組織として取り組むべき課題が明らかになっており、第2期の下呂市子ども子育て支援事業計画に基づき、園としての計画の作成作業を進めている。法人に与えられた範囲で、数年後を見通した計画策定に着手している。		
改善できる点／改善方法： 中長期計画策定にあたって、子どもの減少と人件費等の財務分析を行い、設備の整備や修繕等の資金計画等の策定も必要である。状況に応じ見直し作業をしていくことになるが、先を見据えた運営計画策定に期待したい。		

5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>単年度計画は、当該年度における総会資料、保護者向けしおり等に、具体的な事業や保育等に関わる内容が具体化されている。2010年から現在まで単年度ごとの具体的な成果等の記載があり、園の沿革を知ることで、単年度計画の内容がより理解できる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>園の推進委員会、職員会で職員の意見をとりまとめ、NPO法人の運営委員会で話し合うプロセスを通し、事業計画を策定している。職員は全員、NPO会員でもあり、総会資料を配布し詳細な内容の周知をし、職員会でも事業計画資料で意見交換し共通理解を図っている。地域の社会資源や人材を活用し、園の理念を实践できるよう事業計画に反映させている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>事業計画の主な内容を保護者会等で説明し、園だよりやクラスだより、毎日、園長が発信する保護者メール等で、意図的に、計画的に周知させている。年2回保護者アンケートを実施し、保護者の声を事業計画に反映させている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>毎月の職員会で園児主体とした保育内容を継続的に振り返っている。また、毎月のNPO役員と職員による運営委員会で、保育の質の向上に向けた取組になっているか評価し、総会の場では評価結果と改善策について審議している。職員には毎年、担当クラスでの公開保育の実践を通し、全職員に保育の質の向上の意識づけを図っている。 県の第三者評価受審も2回目であり、定期的に行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員会の年間計画の中に、保育実践の評価結果の分析と改善策について提案することが位置づけられており、年度末にとりまとめ、組織的に一連の評価作業を行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
<p>1回目の評価受審での改善点の取組がそのまま見送られている案件がある。すぐに着手できる内容については取組に期待し、中長期の案件は継続して取組まれたい。</p>		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>今年度4月に園長として就任する半年前から園に在籍し、園長としての役割と責任を理解して準備を進め、4月から理念や基本方針等を踏まえ、具体的に「できたこと→自信→一人歩き」の目標を掲げ、その内容を全職員に説明し、保育に向かう姿勢を訓示している。園長としての役割も職務分担表で明確になっており、園長の職務代行が明確になっている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>平成31年4月から運営管理者が着任し、元行政職であり法令等を熟知しており、園の運営に必要な遵守すべき法令を理解し、園長と運営管理者が連携して取組んでいる。研修会等に積極的に参加し、最新情報の収集にも余念がない。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>月例の職員会、毎日の終礼等で、全職員に目標に沿った保育の実践が出来ているか振り返りを促し、職員のモチベーションを高める働きかけをしている。園長は今年度4月に就任し、経験</p>		

<p>豊富な職員から保育の専門性を積極的に吸収し、これまでの学校教育者としての経験を活かし、園の良さや課題等を拾い出している。計画的な公開保育と事後の研究会で、職員が互いに学び合う取組が行われており、園長自ら積極的に参画し職員全体の質の底上げに努め、リーダーシップを発揮している。訪問調査時に公開保育を見学することが出来、職員のレベルの高さを知ることが出来た。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
13	<p>Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。</p>	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>NPO運営委員会の構成メンバーとして園長と運営管理者が参画しており、園の経営課題とその取組に向けて模索している実情を訴え、組織内でも問題意識の形成を図っている。園長は、これまでも課題となっていた、子どもの減少に伴う人事や財務等の経営見通しについて、喫緊に取組む案件として捉え、運営管理者と連携し、人事、労務、財務等の分析を進めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
<p>Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。</p>		
14	<p>Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。</p>	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>産休や育休取得職員の動向を見据えて、職員採用を検討しているが、数年後の少子化に対する職員配置は課題としている。職種による必要な資格を明確に示し、採用時には資格保有者を確保し、人員体制が整備されている。</p>		

<p>法人の職員就業規則と臨時的雇用職員の取扱いに関する規則が文書化されている。正規職員、スポット時間での臨時職員等、その年度の職員就業状況に合わせて運営に必要な職員配置が行われている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
15	<p>Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。</p>	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>認定こども園教育、保育要領 ②保育指針 ③幼稚園教育要領 ④子ども、子育て支援法に基づく基本指針 ⑤下呂市幼児教育、保育アクションプランを拠り所とした職員像を「職員の心得」12項目で明確にしている。さらに、「保育士としての具体的な行動の基本」を職員に周知している。職員処遇水準も指標化し、総合的な人事管理が行われている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。</p>		
16	<p>Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。</p>	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>園長、運営管理者、副園長の連携作業で、職員の有給休暇や勤務状況を把握している。年2回、職員の個別面談を設けており、園長、副園長が悩みや相談事を聴き、解決を図る体制が整備され、疾病等健康状態には保健師が対応し、雇用形態に関わらずどの職員にとっても働きやすい職場環境に努めている。ポールストレッチ教室、職員の懇親会、交流会等行われていたがコロナ禍で自粛していた。その後、ポールストレッチ教室は開催している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</p>		
17	<p>Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。</p>	a
<p>良い点／工夫されている点：</p>		

<p>職員の育成における目標管理制度を整備し、園が期待する職員像に対して、職員一人ひとりが成りたい自分の職員像を思い描き、具体的な目標を設定している。その進捗状況や達成度の確認等が定期的に行われ、目標管理シートで適切に管理している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
18	<p>Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、 教育・研修が実施されている。</p>	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>教育、保育要領や指針に基づき、幼児の発達過程に沿った保育内容の実践をめざしたカリキュラムで職員の育成に取り組んでいる。</p> <p>担当クラスでの「公開保育」を実施し、参加者からの評価を受け、職員の保育、教育力向上をめざした取組が継続的に行われている。</p> <p>令和5年度に下呂市が当番で県の保育研究会開催が予定されており、今からその準備に取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
19	<p>Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。</p>	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>未満児保育、障害児保育、病後児保育など、それぞれの職域、担当クラスにおける専門性を高める研修を推奨している。昨年と今年度はコロナ禍で対面研修の開催が自粛され、オンライン研修に参加できる体制を整備している。</p> <p>保健師と小中校の養護教員が定期的な会議で情報交換を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。</p>		
20	<p>Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。</p>	a

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>実習生は地元出身者が多く、園の理解や職員とのコミュニケーションも円滑に行われている。</p> <p>園の保育基本姿勢が明文化されており、養成校と継続的な連携が図られている。実習生のニーズに沿った実習となるよう事前のヒヤリングを大切にし、効果的なプログラムを用意している。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>市ホームページのかえるネットが市民向け情報源になっている。法人ならびに園独自のホームページは持っていないが、保護者には毎日、園長がメールで情報を発信している。法人総会資料は理念、基本方針、事業報告と計画、財務等が適切かつ詳細に開示されている。県NPOポータルサイトからも財務等の情報を閲覧することができる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>市管理のかえるネットであるが、園で更新できるしくみを有効活用されたい。</p>		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人全体で、公正かつ透明性の高い適正な経営、運営の取組が日常的に行われ、必要に応じて専門家による助言を得ている。事務、経理、取引等に関する職務分掌と権限、責任が明確にな</p>		

っている。

改善できる点／改善方法：

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 「子どもは地域の宝、地域みんなで育てる子ども達 地域みんなのこども園」を合言葉に、地域に開かれたこども園として、自治会を通し毎月園だよりを回覧し、園の行事予定や取組の情報を発信している。 園児が地域の「野菜名人」から野菜の育て方や収穫方法を学び、野菜の成長や収穫を体験している。四季折々の野外活動や伝統文化に触れる行事に保護者や地域の人がボランティアで来園し、子どもと地域の交流の場になっている。また、消防署主催の防火パレードに年中・年長の子どもが参加し、町内を巡る時には沿道で多くの声援をもらっている。		
改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	b
良い点／工夫されている点： 市が受け付け窓口となり「保育所サポーター」のボランティアを募集し、登録のあった草刈り、農作業の指導、読み聞かせ等のボランティアを受入れている。また、川遊びの補助ボランティアを町内中学生から募り参加協力がある。		
改善できる点／改善方法：		

<p>ボランティアの受入れは、事前説明の仕組みや子どもと直接接する場面での配慮、個人情報の守秘義務等のマニュアル等を整備し、万が一のトラブルや事故を回避する体制の確立が望まれる。</p>		
<p>Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。</p>		
25	<p>Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。</p>	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>併設する子育て支援センターや児童発達支援センター、一時預かり保育事業に加え児童館が隣接している環境にあり、常に連携している。</p> <p>下呂市内の関係機関、消防署や病院、警察署等も内線につながり、必要時はすぐに連絡が取れる体制になっている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。</p>		
26	<p>Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。</p>	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人総会を年1回、理事会を年3回開催し地域活動の話し合いをしている。園運営委員会は毎月開催し、事例検討や情報交換をし、園長、運営管理者が積極的に関係機関・団体と連携を図り、地域住民との交流活動を通じて地域の福祉ニーズ等の把握に努めている。</p> <p>民生主任児童委員の訪問時には園の様子や情報を共有し、毎月の地域公開日の参加者や園来訪者等との気軽な会話の中からも、地域の実情等を知る機会になっている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
27	<p>Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。</p>	a

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>災害時の地域避難所に指定されており、隣接する小学校と金山市民会館も同様に指定避難所となっているため協力体制ができている。</p> <p>毎月1回「地域公開日」を設定し地域住民に園庭を開放している。金山清流マラソンやかなやま祭り、ひまわり祭り等地域の活動に職員がボランティアとして参加し、地域と協力関係ができている。現在はコロナ禍で行事が中止となっている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>児童憲章を始め、保育・教育指針や要領等の内容を全職員が理解し、職員は子どもにとって最善の利益につながる質の高い保育を共有認識として持ち、「職員の心得」「保育士としての具体的な行動の基本」を作成し、行動の規範としている。</p> <p>年長と年少がペアになり縦割り活動を通して思いやりの心を育て、支援の必要な子と過ごすことで多様性やお互いを尊重した人間関係の構築を目指している。</p> <p>職員は子ども一人ひとりの生活環境を把握し、子どもへの対応が統一されるよう職員会で共有している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われて	a

	いる。	
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>個人情報保護マニュアルを整備し、職員の心得に「いついかなる時も親及び子どもの批判や比較、中傷をしてはならない」と明記し、園内で普段よくありがちな事例をもとにプライバシー保護の研修を行い、些細なことでも気になることは、その都度終礼等で事案を取り上げ子どものプライバシーに配慮した対応に取り組んでいる。</p> <p>今後、保健師が中心となり、自分を大切にするプライベートゾーンについて、年齢に応じた話しをしていくことを検討している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。</p>		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>市のホームページで公開されており、誰でも見ることができる。利用申請や入退園の決定、保育料金の説明は市が行っているが、園にも申請書を備え市の児童福祉課と連携しながら対応している。また、外国人保護者からの利用希望には副園長が言葉の壁に配慮し、分かる方法で情報提供を行っている。各利用者のニーズに合わせて園長、副園長、運営管理者が丁寧に説明している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>入園前に保護者を対象に入園説明会を開催し、「かなやまこども園 ご利用のしおり」を配布し、園の教育方針や保育内容の記載、入園時に必要な持ち物は絵で分かりやすく説明している。入園以降の認定区分変更は市の管轄であり、保護者の相談に応じている。</p>		

改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 転園等についての手続きは市が行っているが、転園先にはかなやまこども園でのその子の様子を伝え、転園しても継続した生活ができるよう支援を行っている。転園後も希望者には園のメール配信をしている。また、卒園後の相談にも応じている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 保護者アンケートを年2回実施し、保護者からの意見や要望をまとめ分析し、職員会で話し合い改善を行っている。アンケート結果は法人の運営委員会でも提示し、些細な内容でも丁寧に改善を図っている。保護者にはアンケート結果、意見、改善策を報告している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a
良い点／工夫されている点： 苦情解決体制が整備されており、その仕組みが園のしおりの中に記載してあり、廊下にも掲示されている。各連絡先の電話番号も明記されている。通用門入口には意見箱も設置されているが、第三者委員会が検討する苦情は挙げてきていない。		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者	a

	等に周知している。	
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>健康相談は保健師、悩みや困りごと、各種申請手続き等の相談は園長、副園長、事務担当者を窓口に行っているが、クラス担任はもちろんのこと、どの職員に相談しても可能であることを伝えている。園内に相談室を設け、保護者がいつでも落ち着いて相談できる環境を整えている。登園や降園時には園長や保健師、職員が積極的に保護者に声を掛け、気軽に話せる関係づくりを築いている。連絡帳で相談してくる保護者もいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保護者アンケートで出てきた意見や要望は職員会や法人でも話し合わせ、迅速に対応している。直接相談を受けることが多く、担任や相談を受けた職員から副園長に報告、園長へつなげ、管理職で対応策を立てるなど組織的に取り組んでいる。相談内容によっては関係機関等と連携し対応している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。</p>		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員研修や事例をもとに話し合いを行っている。遊具の点検は運営管理者が毎日、自ら使って安全確認をし、職員も毎月点検箇所を分担してチェックしている。また、園への不審者対応の訓練や園周辺の見回りにも取り組んでいる。子どもの事故の事例を職員会で取り上げ、リスク管理の意識を高めている。園の前に新しく市道が開通し、保護者が送迎で利用する駐車場から道路を横断する場所に横断歩道の設置を申請し整備している。</p>		

改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>通常の感染症マニュアルに加え、コロナウイルス感染症対応マニュアルを整備し、職員研修や職員会で感染症予防と発生時の対応について話し合い、周知徹底されており、保護者にはメールで情報を伝えている。園でコロナ陽性者が発生し、園の対応に「適切だった」「もう少し情報を欲しかった」等、保護者の反応に温度差があるものの、園として出来る最大の対応で対処し、感染拡大の防止に努めている。通園バスの中にはノロウイルス対応のキットを備えている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>毎月「命を守る訓練」として避難訓練を行っており、2階クラスの子ども達は非常階段を使い移動をしている。食料や備蓄のリストを作成し、アレルギー児対応の食品リストも備えている。</p> <p>気象警報等の発令時対応について保護者に周知し、園メールで連絡する体制ができている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	a

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>年間保育計画、月計画、週計画、保育日誌、行事の振り返り、記録等、実施方法が確立しており、園長の管理の下、副園長から主任保育士、担任、副担任等と職務の流れも明確である。保育士としての具体的な行動規範と職員の心得が文書化され、どの職員も同じ姿勢を持って保育が提供されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
41	<p>Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。</p>	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>年度末に全体で反省や振り返りを行い、見直しをしている。</p> <p>今年度、園長の交代があり、新園長の下、職員と十分意見交換をし、これまでの園の方針と重点の見直しを図り新たに「仲間と共に たくましく かがやく子」～できたこと→自信→一人歩き と子どもを主体にした表現にしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。</p>		
42	<p>Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。</p>	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>毎年、保護者から保育児童調査票を提出してもらい、子どもと保護者の生活状況や保育上の課題等を把握し、個別計画を作成している。</p> <p>併設の子育て支援センターや発達支援センターと常に連携体制が取れる環境にあり、共有した情報を指導計画に反映させている。また、保健師から子どもの身体状況の情報把握や、日頃から保護者と挨拶を交わし気軽に何でも話せる関係性に努め、アセスメントに活かしている。指導計画は園の保育・教育方針とねらいが反映されたものになっている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>クラスごとに、年間保育計画、食育計画を作成し、定期的に評価と見直しを行っている。</p> <p>担任と副担任、支援員、加配保育士等で連携し、子ども一人ひとりの保育実践が指導計画に沿ったものになっているかを評価し、課題があれば指導計画を見直し、主任、副園長へと情報をフィードバックしている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>児童個別記録表、健康診断表、発達の記録、児童票が整備され、その情報は職員間で共有されている。どの職員も丁寧な読みやすい文字で書かれており、保育実施内容が具体的に記録されている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	b
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>「個人情報保護規定」が整備されており、保護者には個人情報の取り扱い方法等について、しおりに記載している。職員には、個人情報が流出することがないように遵守させている。保護すべき個人情報関係の書類は鍵のかかる場所で保管している。</p> <p>保護者には、園の活動の様子をSNSで発信する場合には、園が特定されない配慮や自分の子ども以外の人々が写っている場合は関係者の了解を得るなど周知させ、個人情報保護に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>パソコン内の情報管理体制を整え、取扱いや情報の漏洩対策に取組まれたい。</p>		

評価細目の第三者評価結果
(児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容**Ⅳ－１ 全体的な計画の作成**

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>「認定こども園教育・保育要領」「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」「子ども子育て支援法に基づく基本指針」「下呂市幼児教育保育アクションプラン」等を踏まえ、園としての保育・教育のねらいを明記し、具体的に育みたい資質・能力と幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿を明文化し、養護と教育を一体的に行う全体像が明確であり、職員が保育過程の編成に参画している。</p>	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>床、壁に県産の木材が使われ、どの部屋も採光が入り明るく、全クラス床暖房、エアコン、空気清浄機、壁取り付け扇風機が設置されている。各部屋の手洗い場、2部屋共有のトイレは清潔で、粗相をした時にはシャワーで対応し、洗濯機もある。園庭での遊び途中でも利用できるトイレが室外に整備されている。2階へ上がる螺旋階段の下の有効活用でオープンな図書室が設けてあるなど、広く開放的で季節の花が至る所に植えてあり子どもにとって最適な環境となっている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>各担任は、個別記録表や保護者が提出した保育調査票、発達記録、保護者からの直接の情報等で子ども一人ひとりの状態を把握している。職員は常に笑顔で接し、まずは子どもの気持ちを傾聴し、寄り添う姿勢を大切にしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

IV-2-(3) 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>毎月発育測定があり、未満児から着衣の着脱を援助し、年少児には自分で出来るようにしている。手洗い、食後の歯磨きの方法やタオルや給食袋の置き場所等、絵や色で示し、生活習慣を促している。遊具も使ったら元に戻す行動ができるように絵で分かるようにしている。</p> <p>子どもが音楽を聴き、自ら次の行動に切り替えられるようにしているが、音楽がないと行動できなくなる弊害を予想して音楽を流す場面を見直している。「ほめて 認めて 自信を持たせて 育てる保育」を合言葉にして取組んでいる。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(4) 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	b
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育室には様々な遊具が整備され、登園してから全員が揃うまで自由に遊ぶことができる。園庭には檜のツリーデッキ、築山、小川、砂場、ブランコ、ジャングルジム、鉄棒、遊具等で自由に楽しむ事ができ、遊んだ後の整理整頓を促し、子どもの主体性を尊重して見守り保育を展開している。</p> <p>毎月、異年齢児によるペア活動があり、こども同士が教えあう、学びあう、共に育ちあう環境を作り出している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>保育は子どもの力を引き上げるのではなく、それぞれの子どもの成長発達に見合った育ちへの支援であり、読み書きができる、運動能力を伸ばす等、子どもはそれに応えようとし、保護者も就学時に困らない教育を期待する傾向があるが、無理をした取組をしていないか見直す機会として欲しい。</p> <p>年齢に見合った絵本がクラス室にあり、牛乳パック、ペットボトル、段ボール、新聞紙等、身近にある物で子どもたちが主体となり遊具を手作りし、支援を要する子どもや未満児には、興味を示す手作りおもちゃと一緒に考えるなど、おもちゃを手作りすることで遊びの創造性を育む環境の工夫に期待したい。</p>	
IV-2-(5) 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	非該当
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>非該当</p> <p>0歳児の就園は受け入れていないが、併設の子育て支援センターに通う保護者が安心してスムーズに入園できるよう、センターと連携し、園の見学や行事に参加できる機会もある。</p>	
改善できる点／改善方法：	

IV-2-(6) 3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>未満児クラスの部屋は1階にあり、園庭に出るぬれ縁が整備され、座って自分で靴を履く脱ぐ動作ができる。未満児専用の庭にはプールや砂場、ミニハウスがあり、安全に自由に使える環境にある。</p> <p>毎日、その日の園での様子を連絡帳に記載し、保護者との情報交換を密にして信頼関係を大切にしている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>体育教室、英語教室、リトミック、郡上踊りの伝統芸能活動など、いずれも専門家による指導を導入し、教育的な要素と豊かな感性を育む活動を取り入れている。</p> <p>朝の会、帰りの会、給食配膳、後片づけ等、当番となって役割を持ち、やり遂げる働きかけをしている。</p> <p>また、運動会、発表会など子ども達の意見を最大限取り入れ、出来た喜びを共有している。</p>	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>併設の発達支援センターと連携体制が構築されており、センターからの専門的指導や情報の共有が行われている。</p> <p>支援が必要な子どもには、加配保育士が付き、担任と連携して個別計画を作成している。特にスキンシップを多く取る保育に心掛けている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(9) それぞれの子ども在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>1日の流れが把握できるデイリープログラムが整備されており、子どもの生活リズムを大切にしながら、動的な活動と静的な活動を取り入れ、バランスの取れた保育に取り組んでいる。</p> <p>延長保育となる子どもの様子は、終礼時に職員間で情報交換し、引継ぎをしている。延長時間帯は家庭的な雰囲気大切に保育としている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	a

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>年長組には、子どもの生活や発達の連続性を踏まえて集団活動や創作活動を積極的に取り入れたフィニッシュカリキュラムを作成し、就学を見通したスタートカリキュラムで小学校と連携を図っている。また、夏休みを利用して隣接の小学校を見学したり、小学校の児童が総合学習の一環として園を訪れるなどの交流がある。</p> <p>支援が必要と思われる子どもについては、就学前に小学校関係職員に園での様子を観察してもらったこともある。卒園時に小学校へ送付する保育要録は、子どもの育ちの姿を丁寧に記載し、連携体制にある。</p> <p>園長と副園長が金山小中学校学校運営協議会（コミュニティ・スクール）に出席し、園小中として相互理解と連携を深めている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保健室は広く、畳の部屋も設けられており、落ち着いて安心して休息できる。保健師は定期的に「保健だより」を発行し、子どもの健康についての情報発信や「早寝、早起き、朝ウンチ、朝ご飯」等、家庭での健康づくりの啓発にも努めている。また、毎日、保健師が門の前で園児を出迎え、保護者への声掛けや視診で園児の健康状態を把握し、体調が思わしくない園児を保健室で静養させている。終礼時には職員間で園児の健康状態を共有している。</p> <p>歯磨き、手洗い、フッ素洗口、うがい等を指導し、コロナ禍で、子ども達にも登園時の検温と手指消毒、マスク着装を励行させている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>年2回の内科検診、年1回歯科検診とブラッシング教室で虫歯ゼロを目指し、家庭での歯磨きや仕上げ磨き、治療の啓発につなげている。</p> <p>毎月の発育測定や各検診記録の結果については、その都度、保護者に知らせ必要な助言や相談に応じている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	a

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>アレルギー疾患や慢性疾患等のある子どもは個別ファイルで保健師、管理栄養士、職員が情報を共有し対応している。</p> <p>園での投薬は原則行っていないが、医師の指示書で保健師が対処するケースもある。食物アレルギーの場合、診断書をもとに、保護者と相談をしながら、給食やおやつを除去食や代替食で提供している。アレルギー対応食は配膳プレートの色を変え、調理室には名前を掲示し、間違えないように細心の注意を払い対応している。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

IV-4 食事

	第三者評価結果
<p>IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。</p>	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>年間食育計画を作成し、園の畑では大根、サツマイモ、玉ねぎ、イチゴ等子ども達が作物作りに参加し、育てた野菜等を給食の食材やおやつで食べるなど、食を身近に感じ楽しむ食育に力を入れている。</p> <p>カレー作り、流しそうめん、クッキー作り、ホットケーキ作り、焼き芋などを楽しみ、季節感や子ども達が喜ぶ献立を積極的に取り入れている。弁当の日もあり、ベランダや園庭で楽しく食べることもある。その日の給食メニューをボードで案内し、給食室の調理場面がガラス越しに見ることができる。また、給食室の壁には保護者向けに子ども達に人気の献立の写真が掲示しており、ブログでも作り方を紹介し、家庭でも参考になり、食育につなげている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>前回の改善点でもあり、献立ボードは文字だけでなく、絵や写真等を活用し、文字が読めない子どもたちにもわかる方法も取り入れたメニュー表示に期待したい。</p>	
<p>IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。</p>	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>毎月、園長、栄養士、保健師、保育士で献立会議を開き、保護者や食生活改善グループ等の意見も聞き、美味しく安全でバランスのとれた食事とおやつの提供に努めて、地産地消にも心掛けている。給食だよりを発行し、家庭への食育への啓発にも努めている。管理栄養士が給食時にクラスを巡回し、喫食状況を把握して次に活かしている。その子に合った食事量で盛り付け、お代わりで食べたい量を調整し、食べ終わる時間も一人ひとりのペースを尊重した支援をしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象V 子育て支援

V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	a
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>おたより帳や未満児連絡帳で、園での様子や家庭で気になることなど双方向のやり取りで連携を図っている。月2回行事日程やお知らせ、園の様子を伝える「園だより」、毎月各クラスの担任が発行する「クラスだより」、毎日園長が配信する「保護者メール」等で常に園の現状や保育の様子を公開し、休園や遅園の連絡方法、緊急連絡時の対応等を周知させ、家庭と緊密な連携に取り組んでいる。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	a
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>担任だけでなく園長、副園長、主任、保健師、運営管理者等が登園時や降園時に保護者に声かけをし、コミュニケーションを図っている。どの職員も子どもの名前を覚え、保護者が何でも気軽に話せる関係づくりに努めている。個別懇談では全保護者と話す機会があり、相談事があれば園長、副園長につなぎ、相談室で個人情報に配慮した対応で相談に応じている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	a
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>職員のほとんどが地元在住で地域住民の情報が入り易い環境にあり、家庭で問題を抱えていると思われる子どもの出席状況、登園の様子、発育測定、健康状態等に注視し早期発見に努めている。</p> <p>虐待についてのマニュアルが作成され、職員研修を実施し、保護者には虐待についての対応を文書で周知している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育日誌等を記入する際に保育士間で情報交換を行い、自らの実践の振り返りを行い、園長、副園長、主任が目を通し、コメントで返したり、直接アドバイスをしている。公開保育で保育実践のPDCAマネジメントを振り返り、改善や専門性の向上に努めている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-（1） 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>通用門は簡易な施錠があるが、保護者は送迎で出入りでき、防犯カメラで外部者をチェックし、インターホンがある。各教室に緊急通報装置が設置され、夜間休日等は警備保障会社に委託している。</p> <p>地域住民や児童館職員等の目配りや、警察官の立ち寄り巡回があり、不審者等の防止対策になっている。市警察署と連携し、不審者対応訓練や連れ去り防止教室を実施している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-（1） 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保護者には年度始めに年間行事カレンダーを配布し、毎月の園だよりとクラスだよりで行事予定を知らせている。参観や行事の様子は毎日の園メールで伝え、園内の掲示板等にも掲載している。また、毎月の公開日を設定し、午前中のフリー参観を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅶ-2-（2） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>副園長が保護者会との担当窓口となり連携を図っている。保護者会が年間活動計画を立て、自主的行事に職員が協力し、園の行事や環境整備作業には保護者会の協力が得られるなどの関係が出来ている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅶ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>金山町内の4小学校が統合され、園と隣接している新生金山小学校として開校し、これまで以上に園小連携を意図した計画的な交流をめざしている。5月は職員が新1年生授業参観と懇談会に参加し、小学校の夏休み中は年長組の小学校内見学、2月は半日入学体験を行い、小学校児童が生活科や総合的学習で園児と交流するなど、こどもレベルでの連携も実施されている。コロナ禍で中止となった活動もある。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	